古墳時代

名前

問1　縄文時代と古墳時代の出土品の違いについて説明した文として、最も適切なものを1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 土偶も埴輪もどちらも古墳時代の副葬品であり、大仙古墳などの大型古墳から出土する。
2. 埴輪は古墳時代に古墳の表面や周囲に並べられたが、土偶は縄文時代に祈りや魔よけのために作られた。
3. 鉄剣や銅鏡は縄文時代から用いられ、土偶は古墳時代になって権力の象徴として副葬された。
4. 埴輪は縄文時代の集落跡から多く出土し、土偶は古墳時代の豪族の墓から出土する。

問2　4世紀から5世紀にかけての古墳時代、大陸から日本列島へ移り住んだ渡来人によって伝えられた、青灰色で非常に硬い土器の名称を答えなさい。（2023年 高知県公立入試 類似）

1. 弥生土器
2. 土師器
3. 縄文土器
4. 須恵器

問3　4世紀から7世紀にかけて、近畿地方の有力な一族を中心として組織され、日本の大部分を統治した政治組織の仕組みについて述べたものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 大王（おおきみ）と呼ばれる首長を中心として、各地の有力な豪族が連合して構成された。
2. 地方の武士が幕府を開き、土地の支配権を保証することで全国の武士を統制した。
3. 漢の皇帝から授けられた金印を持つ王が、中国の王朝に対して朝貢を行うことで統治した。
4. 貴族が摂政や関白の職を独占し、天皇に代わって政治の実権を握る体制がとられた。

問4　古墳時代の日本列島において、大陸から移住してきた渡来人によって伝えられた、青灰色で非常に硬い性質を持つ土器の名前を答えなさい。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

1. 須恵器
2. 弥生土器
3. 土師器
4. 縄文土器

問5　熊本県の江田船山古墳から出土した鉄刀と、埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣には、いずれも「ワカタケル大王」の名が刻まれていました。この事実から推測される、5世紀ごろの大和政権の勢力範囲に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大和政権の勢力は、大陸の影響を強く受けていた九州地方のみに限定されていた。
2. 大和政権の勢力は、九州北部から関東地方南部におよぶ広い範囲に広がっていた。
3. 大和政権の勢力は、近畿地方とその周辺の非常に狭い範囲に限定されていた。
4. 大和政権の勢力は、東北地方から九州南部に至る日本列島のほぼ全域を支配していた。

問6　古墳時代のヤマト政権における、大王と豪族の関係性や政治の仕組みについて述べたものとして、正しいものはどれですか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大王は、有力な豪族たちと連合し、彼らを従えることで政権を運営した。
2. 大王はすべての豪族を武力で排除し、対等な関係を持つ勢力が存在しない独裁体制を築いた。
3. 大王は宗教的な権威のみを持ち、実際の政治や軍事の権限はすべて豪族が握っていた。
4. 大王は中国の皇帝から派遣された官僚であり、豪族の意見を聞かずに政治を行った。

問7　古墳時代に、大山古墳（仁徳天皇陵）のような巨大な前方後円墳が築造された歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 大和政権（ヤマト王権）の王が、自らの強大な権威や動員できる労働力の大きさを各地の豪族に誇示するため。
2. 大陸から伝来した仏教の教えに基づき、故人を盛大に供養することで国家の安寧を祈願するため。
3. 大規模な稲作の普及により余った土地を、洪水から守るための避難場所として整備するため。
4. 海外からの侵略を監視し、防衛するための軍事的な物見櫓や要塞として機能させるため。

問8　3世紀後半から4世紀にかけての日本列島の歴史において、大規模な古墳の築造が始まった時期の政治状況を説明した文として、最も適切なものはどれか。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 各地の小国が対等な立場で同盟を結び、銅鐸を共有する祭祀によって平和を保った。
2. 『魏志』倭人伝に記されているように、九州地方を中心とした女王による統治が続いた。
3. 近畿地方の有力な豪族を中心とした、複数の勢力による政治連合が形成された。
4. 朝鮮半島から移住した渡来人が、最新の鉄器技術を背景に単独の王朝を打ち立てた。

問9　4世紀ごろ、近畿地方の有力な豪族たちが中心となって組織した大和政権において、各地の豪族を従えていた最高権力者の称号は、当時何と呼ばれていましたか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 天皇
2. 執権
3. 大王（おおきみ）
4. 将軍

問10　法隆寺などの寺院が建立され始めた時期、日本の歴史的背景における建築物の変遷について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）

1. 狩猟採集の生活から稲作を中心とする生活へ変化したことで、共同体の食料を保管するための高床倉庫が寺院へと発展した。
2. 仏教の伝来にともない、それまで権威の象徴であった有力者の巨大な墓に代わって、寺院が建立されるようになった。
3. 律令制度の確立により、すべての有力者は墓を造ることを禁止され、代わりに都へ移住することが義務付けられた。
4. キリスト教の伝来により、各地の有力者は伝統的な墓の形式を捨て、教会を模した石造りの建築物を好むようになった。

問11　5世紀後半のヤマト王権の勢力範囲を知る手がかりとして、熊本県の江田船山古墳から出土した銀象嵌の銘文を持つ鉄刀があります。この鉄刀に記されている、当時の王権の中心人物を指す名称として正しいものはどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）

1. 卑弥呼
2. 聖徳太子
3. 志賀島の金印の主
4. ワカタケル大王

問12　中国の歴史書『宋書』倭国伝には、5世紀に中国の南朝へ相次いで使者を送り、自身の地位を認める称号を求めた「讃・珍・済・興・武」という5人の王が登場します。これらの王を総称して何と呼びますか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 倭の五王
2. ヤマトの大王
3. 遣隋使
4. 渡来人

問13　4世紀から7世紀頃にかけて、朝鮮半島から日本列島へ移り住み、大陸の高度な技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 防人
2. 御家人
3. 遣隋使
4. 渡来人